

録音機能で、自分の発音や話し方を改善する

<期待される効果>

【児童・生徒】○自分の発音を見本の発音と聞き比べることで、発音やスピーキングに対する興味・関心が高まる。

【教師】○何度も録音した音声を確認することができ、正確な評価をすることができる。

<学習場面>

個別学習



<機能・ツール>

【撮影】カメラ、ボイスメモ
【共有】

M365：Teamsファイル
(word、Excel、PowerPoint)
Google：Googleドライブ
(ドキュメント、スライド、スプレッドシート)

□イ□：提出箱、資料箱

ミライ：オクリンク

<モデル事例>

○ボイスメモ機能を使用し、自分が読んだ内容を録音する。

○録音した音声ファイルを聞き、正しい発音と聞き比べ分析、修正を行う。

○修正した音声ファイルをオンラインで教員に提出する。

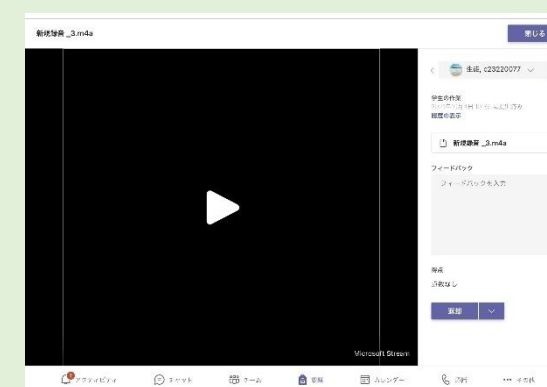
<ポイント>

○トリミング機能を活用し、続けて発音して聞き比べ、良い音声ファイルを残すなどもできる。

○一人で簡単に取り組むことができる。

<注意点>

○自分の声を録音して聞くということに抵抗や恥ずかしさが強いクラスは、一斉に録音するなど工夫が必要になってくる。



<ハッシュタグ>

#初級 #個別学習 #撮影機能 #課題解決 #ファイルの共有 #思考力・判断力・表現力等 #発表 #特別支援